平成１７年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

（整理番号） ７８ ※記入不要	提案機関名	足柄地域農業改良普及センター

要望問題　足柄地域に合ったマット植物を活用した景観づくりについて

要望問題の内容　【　背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）　】

足柄地域では観光客誘致を狙った花づくりが盛んで、小田原市、湯河原町、南足柄市、開成町、松田町、大井町等で沿道、遊休農地、水田畦畔等を活用して菜の花、ひまわり、あじさい、ハナショウブ、桜、梅、ソバ、ハナアオイ、ヒガンバナ、スイセン等々が栽培されている。この動きは近年益々盛んであり、鑑賞期間をより長くするためにもさらに多くの種類の景観作物を導入したいという希望が出ている。

マット植物を利用して特に沿道緑化、水田畦畔の緑化を進めるため、特に足柄地域に合った植物の選択などを研究して頂きたい。

解決希望年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内
研究対応区分	①研究所対応　②委託研究　③共同研究　④その他
対応を希望する研究機関名	①農業総合研究所（　②根府川試験場　③三浦試験場　④津久井試験場　） ⑤畜産研究所　⑥水産総合研究所（　⑦内水面試験場　⑧相模湾試験場　） ⑨自然環境保全センター

回答機関名	農業総合研究所

部　　署：生産技術部

対応区分	①実施　②実施中　③継続検討　④実施済　⑤調査指導対応　⑥現地対応　⑦実施不可

試験研究課題名　（①、②、④の場合）
都市空間における特殊地緑化技術の開発と実証

対応の内容等
平成 11 ～ 14 年度に行ったマット化可能植物の検索試験により選抜された各植物について、利用場面別の適応性を検討することにより、植栽後のメンテナンス量と観賞性のバランス毎の植物分類を行います。

解決予定年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内

備　考